

地域農業の将来に関するアンケート 結果について



令和6年7月
長南町役場 産業振興課
長南町農業委員会事務局

今回のアンケートについて

1. 目的

地域の農業・農地を次世代に引き継いでいくため、地域ごとの話し合いを通じて地域農業の将来像を描く「地域計画」策定の基礎資料とし、耕作者ごとに農地がまとまりのある状態を目指すことを目的としています。

2. 実施概要

(1) 実施期間

令和6年5月17日～令和6年5月31日

(2) 調査対象

令和6年度水稻生産実施計画書の提出があった方：1,331名

(3) 回収結果

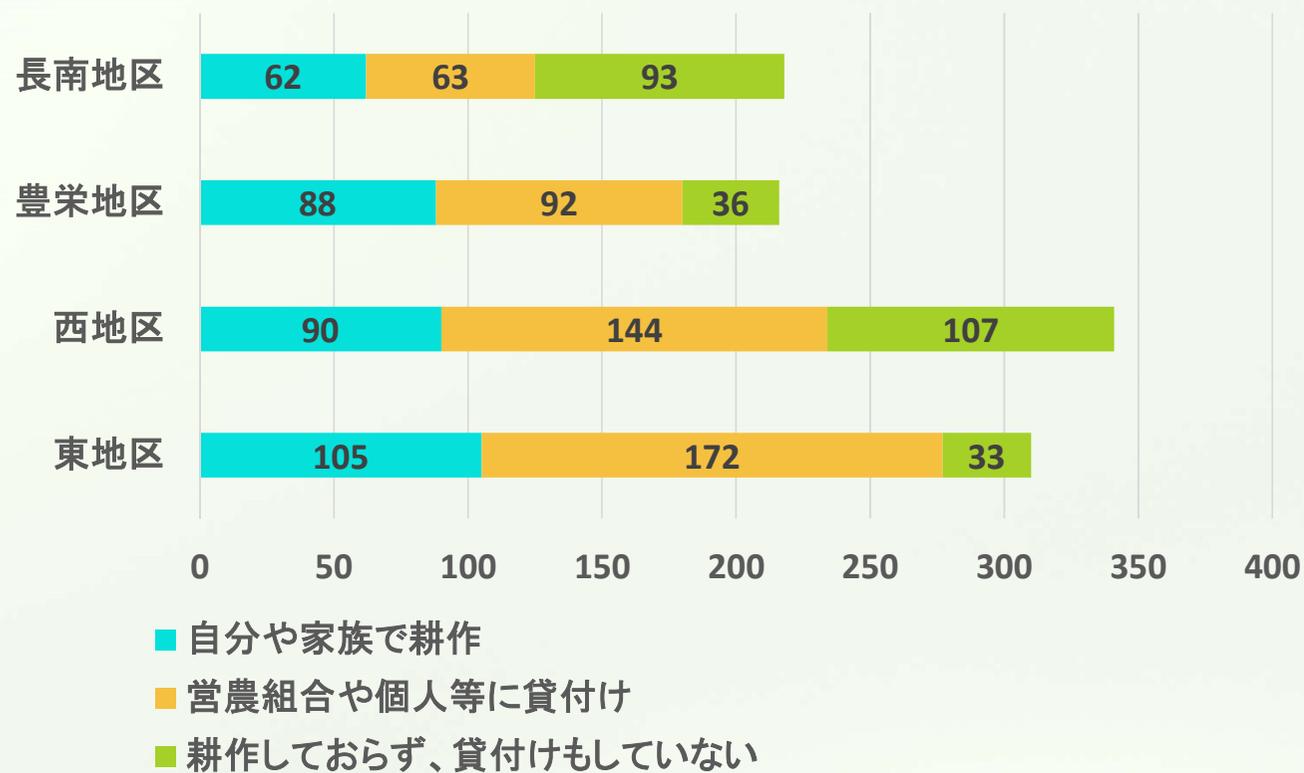
回答者数：1,219名

回答率：91.6%

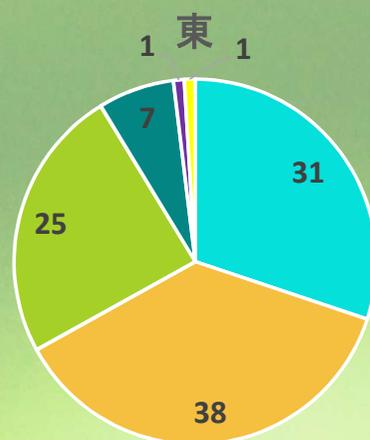
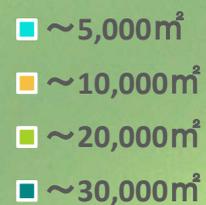
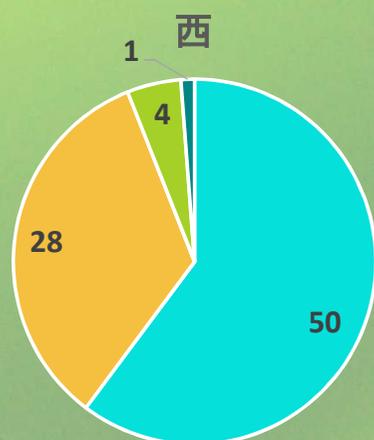
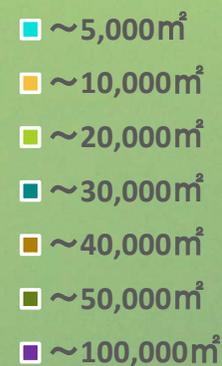
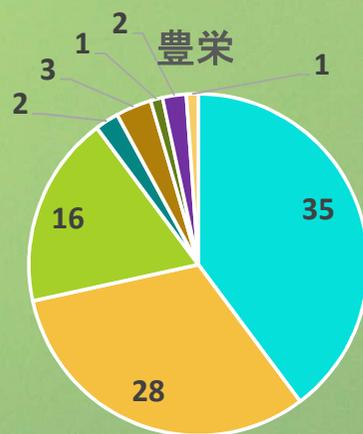
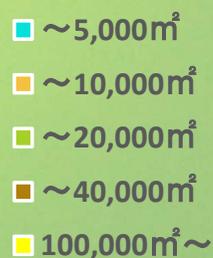
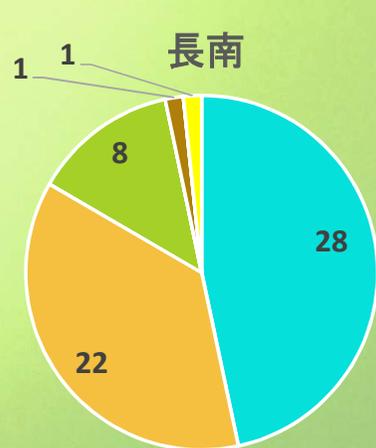
**たくさんのご回答
ご協力いただきありがとうございました！！**



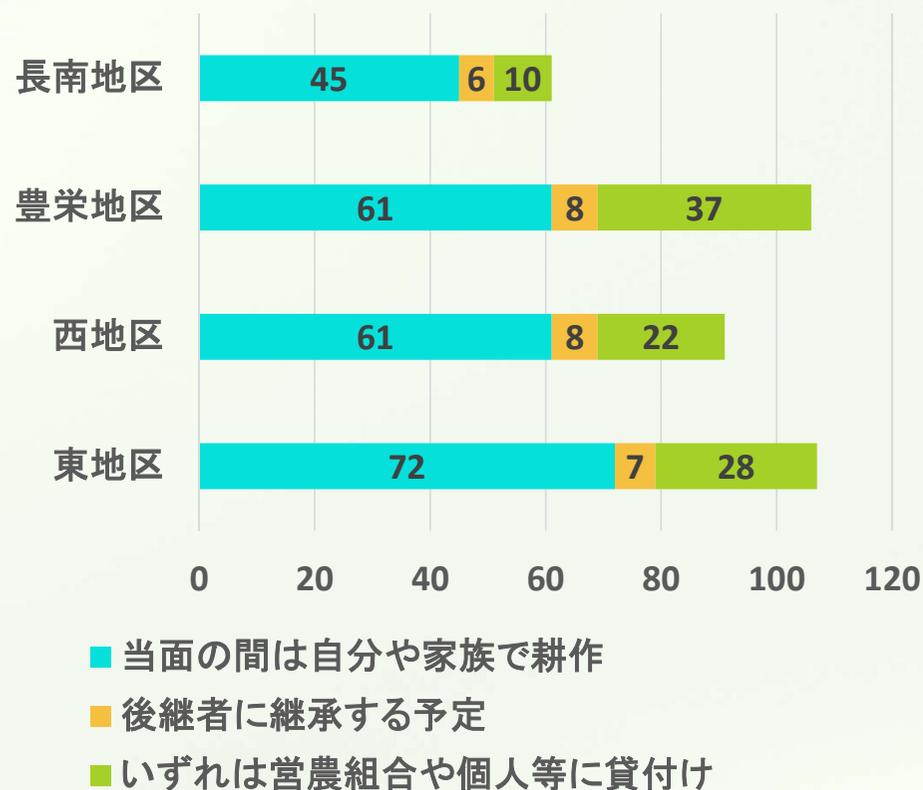
問1. 現在の水田の耕作状況について教えてください。



問1. 現在の水田の耕作状況について教えてください(耕作面積)



問2. 今後の水田耕作の見込みについて教えてください。

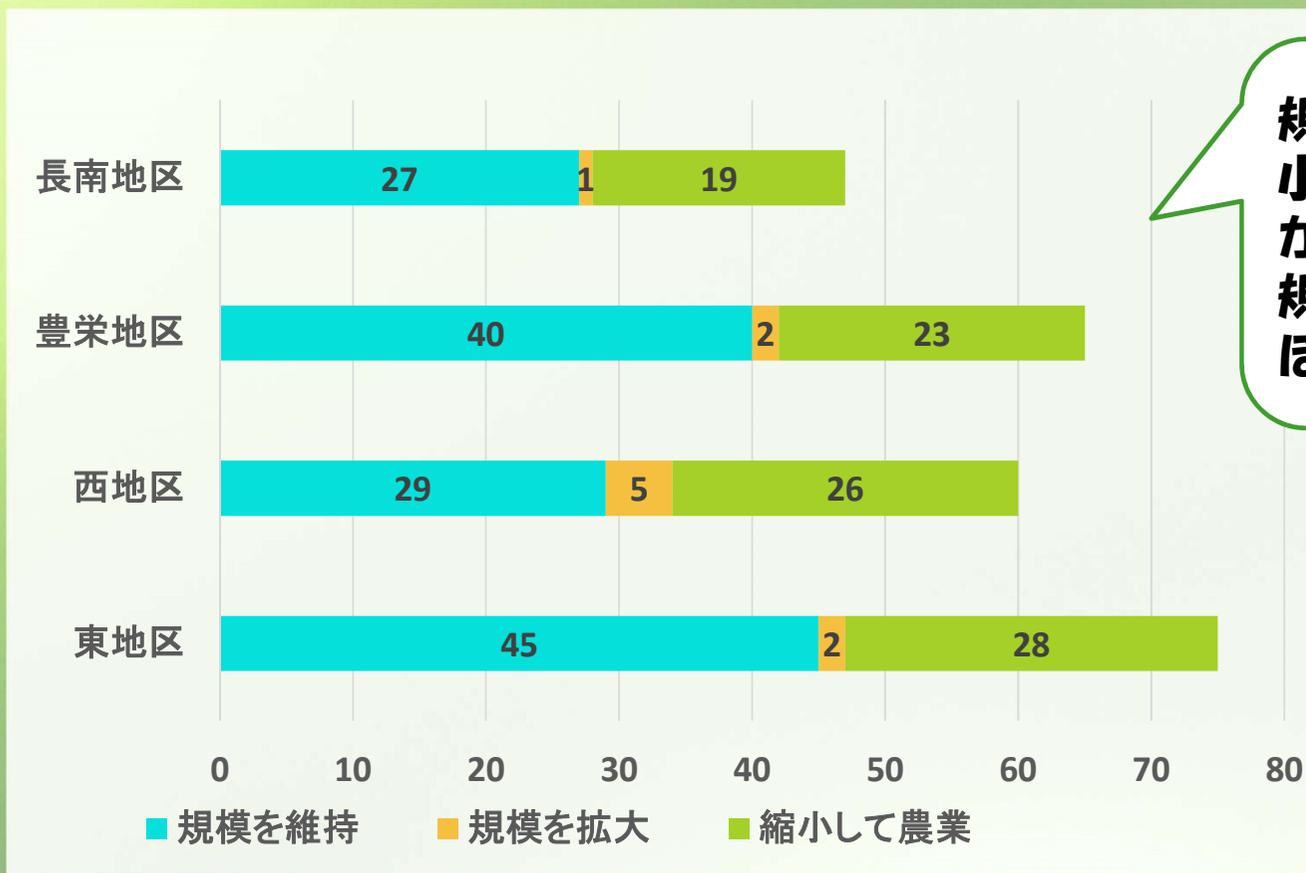


◎後継者の人数・年齢

- ・長南地区 6名
- ・豊栄地区 8名(うち60歳以上1名)
- ・西地区 8名
- ・東地区 7名

当面はご自身やご家族で耕作されるという方が大半を占める結果になりました。
後継者が少ないので不安という意見が多くありました。

問3. 今後、自分や家族(後継者)で耕作をする予定の方へ
10年後の農業経営規模の展望について教えてください。



規模を維持する、または縮小して農業をするという方が半々の結果になりました。規模を拡大するという方はほとんどいませんでした。



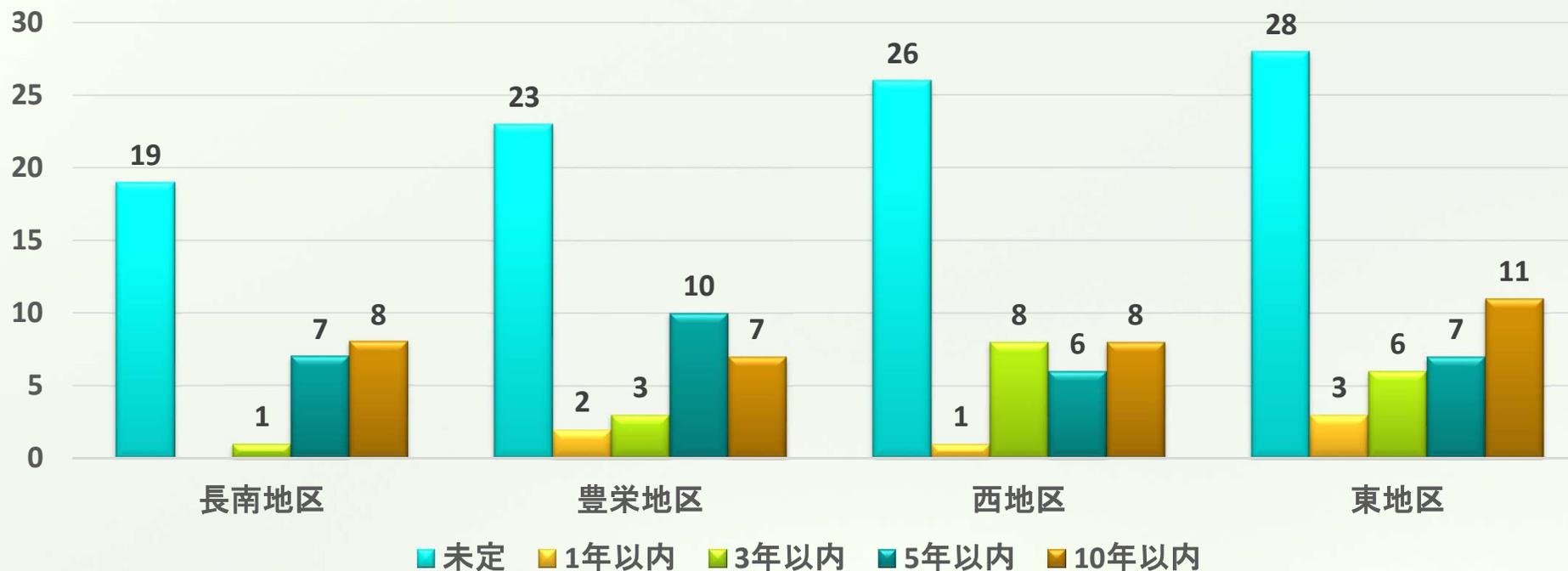
問4. 経営規模の拡大を予定している方へ 規模拡大をいつ頃予定していますか？

規模拡大

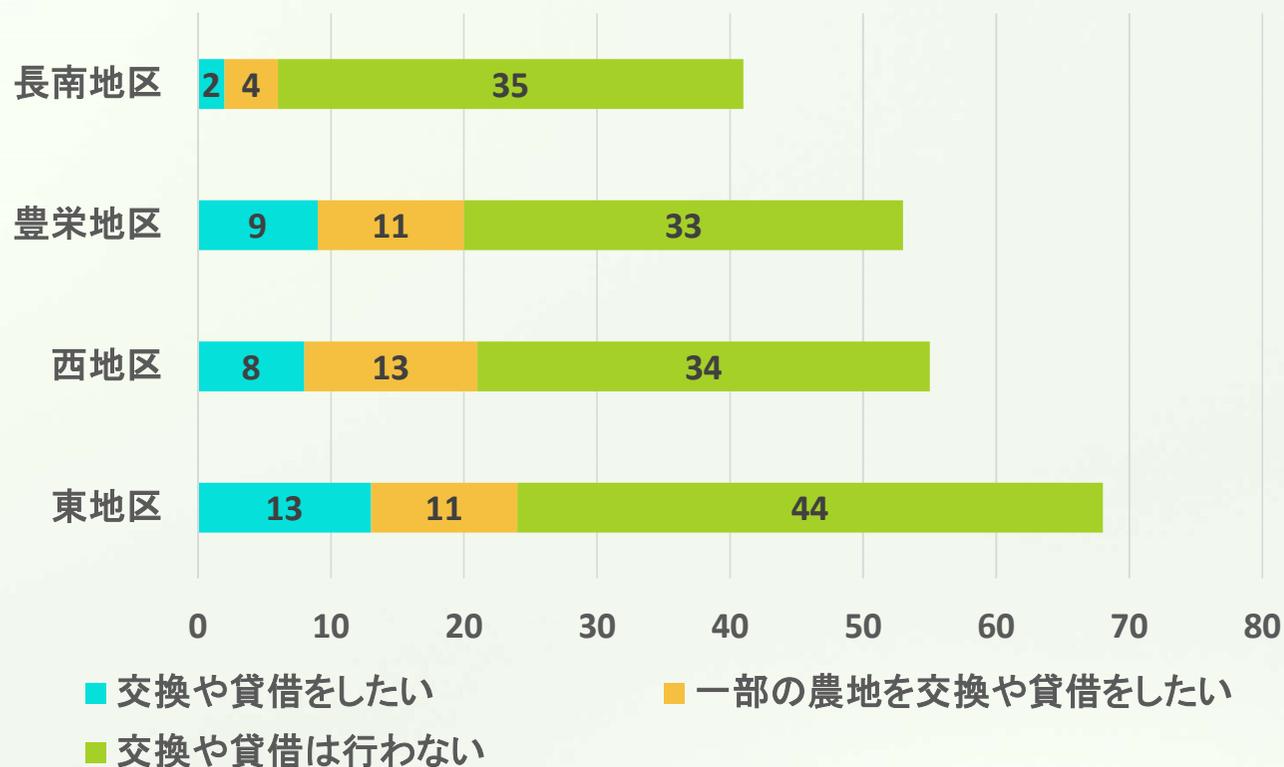


問4. 経営規模の縮小を予定している方へ 規模縮小をいつ頃予定していますか？

規模縮小



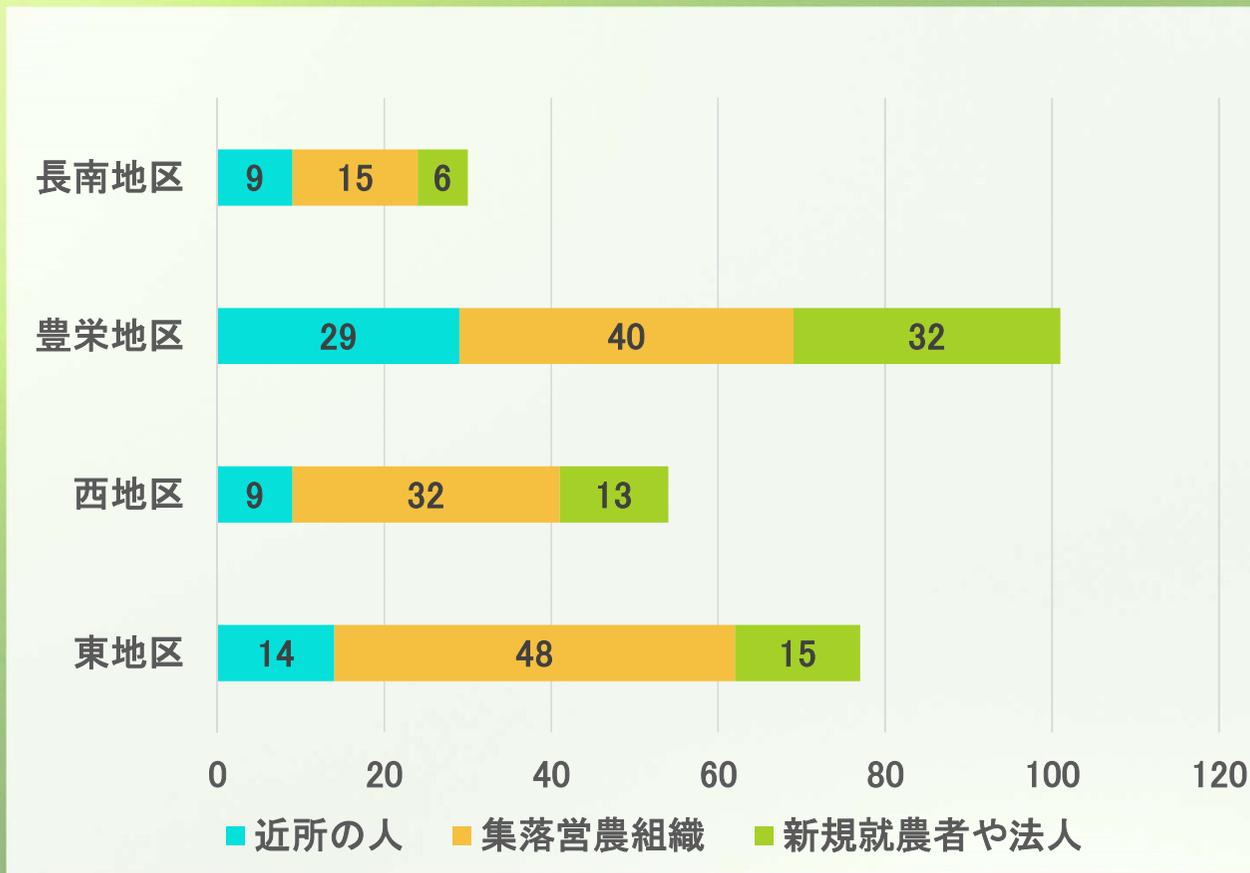
問5. 今後、自分や家族(後継者)で耕作をする予定の方へ
農地をまとめて作業の効率化を図るため、他の耕作者との農地交換や貸借を希望しますか？



農地交換や貸借は行わないという意見が大半を占める結果となりました。



問6. 農地を今後、貸したい方へどなたに貸したいですか？（複数回答可）



集落営農組織へ貸したいという方が約半数いらっしゃいました。

問7. お米以外の作物を生産・出荷している品目と作付面積

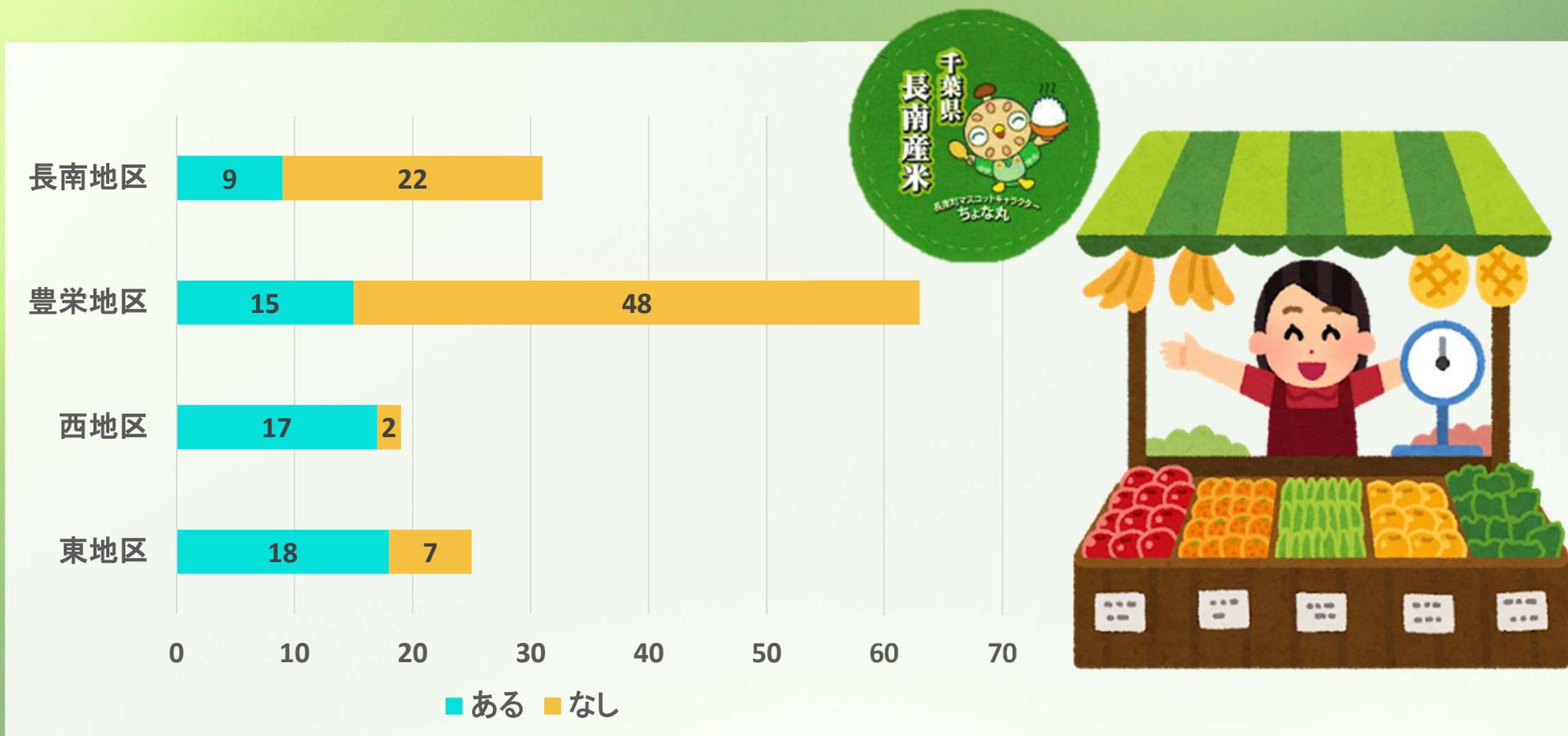
主な品目

- 蓮根
- しいたけ
- 大豆
- その他野菜類



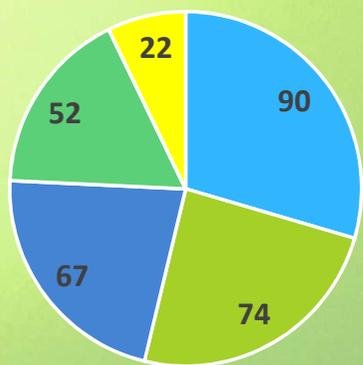
その他にも様々な品目をご回答いただきました！
詳細は別冊にて掲載していますのでご覧ください！

問8. 町に農産物直売所が設置された場合、出荷する意思がありますか？



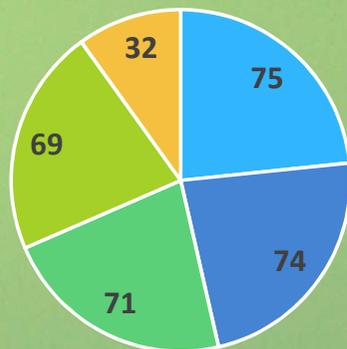
問9. 地域農業を維持していくために、今後何が必要ですか？

長南



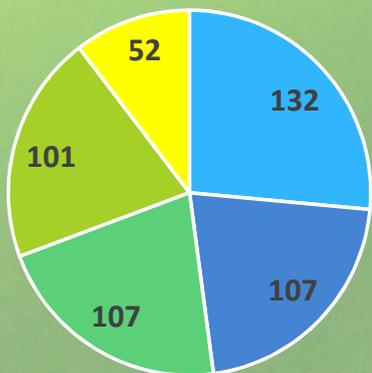
- 鳥獣害対策
- 法人設立
- 集積・集約
- 集団強化
- 園芸作物転換

豊栄



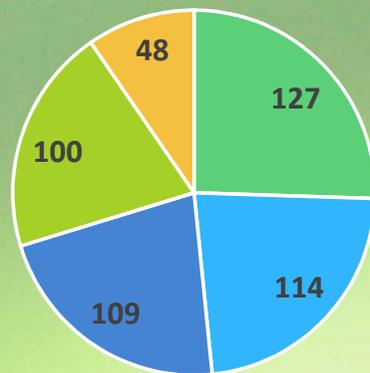
- 鳥獣害対策
- 集積・集約
- 集団強化
- 法人設立
- 担い手誘致

西



- 鳥獣害対策
- 集積・集約
- 集団強化
- 法人設立
- 園芸作物転換

東



- 集団強化
- 鳥獣害対策
- 集積・集約
- 法人設立
- 担い手誘致

その他の意見

- ・担い手の育成
- ・特産物の創出
- ・次世代に向けた勉強会
- ・他の自治体との意見交換

各地区とも鳥獣害対策、集積・集約、集団強化、法人設立の意見がTOP5に入りました。その他の意見も別冊でご紹介いたします！

問10.地域農業の将来に対して期待することがございましたらご記入ください。

主な意見

◎期待すること

- ・鳥獣害対策を推進していくこと
- ・耕作放棄地を解消していくこと
- ・小規模農家に対しての支援の強化
- ・長南町のブランド作物、特産品を推進していくこと
- ・若い担い手が農業をしやすい体制づくり



NEXT.... 不安に感じることに

問10.地域農業の将来に対して不安に感じる場合がございますらご記入ください。

主な意見

農業者の高齢化
担い手不足....



◎不安に感じること

- ・農業者の高齢化及び担い手不足
- ・高齢化による体力面の不安(組織運営、草刈り等)
- ・後継者がいないため、離農した後の農地が管理できないこと
- ・米価が低いため、離農者が増えてしまうのではないか
- ・深刻な鳥獣被害



たくさんのご意見ありがとうございます！